

「紀元節」復活に反対し、思想信教を守る集会

映画：「教育と愛国」上映会と語り合い

知って欲しい！

学校で・教科書で”いま”何が起きているのかを！

2006年当時の安倍政権は、教育基本法を「改正」しました。

その中で「我が国と郷土を愛する態度」（＝「愛国心」？）などを養うこと求めています。教育が子どもたちの内心まで入り込もうとしています。

「改正」で学校が・教科書がどのように変わったのか？
映画を観て、語り合ってみませんか？



紀元節って、何に！？

「紀元」とは、出来事が起こった始まりのころを指します。史実にもとづかない神話から引用され、神武天皇即位を祝う日とされています。明治政府は、天皇の権威と国を統治するため、2月11日を「紀元節」とし、神国日本の始まりを祝う日と位置付けて来ました。

今「建国記念の日」として休日になっていますが、また「紀元節」を復活させようとする動きがあります。

日 時：2024年2月10日(土) 10:00～12:00

場 所：鹿児島市国際交流センター多目的ホール

映 画：「教育と愛国」 上映後に、討論会

*** 入場は、無料です。どなたでも、参加いただけます。**

